



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和2年 9月 3日
福島市立金谷川小学校
児童数 81名
校長 宋戸 与一

地域に支えられて

第2回PTA奉仕作業 8月30日

今回は、施設開放団体の皆さまにも大勢参加いただきました。そして、前回に引き続き「活性化21」の皆さま、地域のボランティアの皆さまにも参加いただき、本当にありがとうございました。総勢約140名、広大な敷地ですが、とてもきれいな環境になりました。改めて感謝申し上げます。



6年防災教室

9月1日



災害から身を守るためには

県北建設事務所から9名もの方にお越しいただき、土砂災害のしくみなどを教えていただきました。

近年、「観測史上…」 「…十年に1度の…」といった言葉がニュースでよく聞かれるようになりました。実際に、各地で地震や豪雨に伴う土砂崩れや川の氾濫などの風水害などが起こっています。自分の地域にも同じようなことがいつ起こるか分かりません。学校では、担任が誘導してくれますが、社会人になれば自分の力で危険を回避しなければなりません。ニュースなどで災害の状況を把握し、どのように行動すれば安全を確保できるのか見通しをもち、周囲とも協力しながら災害を乗り越えることとなるでしょう。その力を育てていきたいと思えます。

かなやがわ小ブランド

子どもたちも

先生方も

5年 算数「図形の角を調べよう」

四角形の4つの角の大きさの和の求め方を考える場面で、「ここまでわかる？」と、自分の考えを分かってもらおうとして、相手の理解具合を確認しながら一生懸命説明している姿、優しさたくましさを感じました。このような学習を繰り返して、友達も、そして自分自身も理解が深まっていくのだと思います。

2年 授業研究

図画工作科「わっかで へんしん」

輪に飾りをつけながらどのように変身したいのかを考え、飾りの材料や色などを選びながら、表し方を工夫する授業でした。子どもたちのアイディアには目を見張るものがありました。

先生方全員で、子どもたちの学びの姿を基に、授業を振り返り、研修を深めることができました。